



報 道 発 表

オープンデータ利活用を目的としたアイデアソン・データソンの開催について

本市では、オープンデータ^{※1}の利活用による地域課題の解決や地域の活性化に向けた取り組みを推進しています。その一環として、この度、静岡大学浜松キャンパスとの共催で「アイデアソン・データソン^{※2}」を開催する運びとなりましたので、ぜひ取材をお願いいたします。

記

1 テーマ：

私たちの幸福感（ウェルビーイング^{※3}）についてオープンデータを使って考えてみよう！

2 開催日時及び概要：

プログラム	開催日時	内容
Day1 (実施済)	令和 6 年 5 月 18 日 (土) 9 : 30 ~ 17 : 00	オープンデータの説明、利活用事例の紹介 チーム分け、アイデア出し
Day2	令和 6 年 6 月 1 日 (土) 10 : 00 ~ 17 : 00	データ作成、発表 (プレゼン) ※プレゼンは 15 時ごろから

3 主な参加者：静岡大学・静岡文化芸術大学の学生 など

4 場 所：静岡大学浜松キャンパス 共通講義棟 3 階 共 31

5 講 師：一般社団法人シビックテックラボ 代表理事 市川博之 氏

6 参 考：昨年度の開催の様子は、下記 URL または QR コードからご覧ください。

浜松市公式 note

<https://hamamatsu-city.note.jp/n/n894113113a20>



※1：オープンデータ

国や自治体が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるような形式や条件で公開されたデータのこと。

※2：アイデアソン・データソン

「アイデア」「データ」と「マラソン」をかけ合わせた造語。決められたテーマに則って、ひたすらアイデア出しやデータ作成を行うことで、これまでに無かった新しいアイデアやサービスを生み出す取り組み。

※3：Well-being（ウェルビーイング）

身体的・精神的・社会的に良好な状態を意味する言葉。ひと言で表現すると「幸福感」を指す。